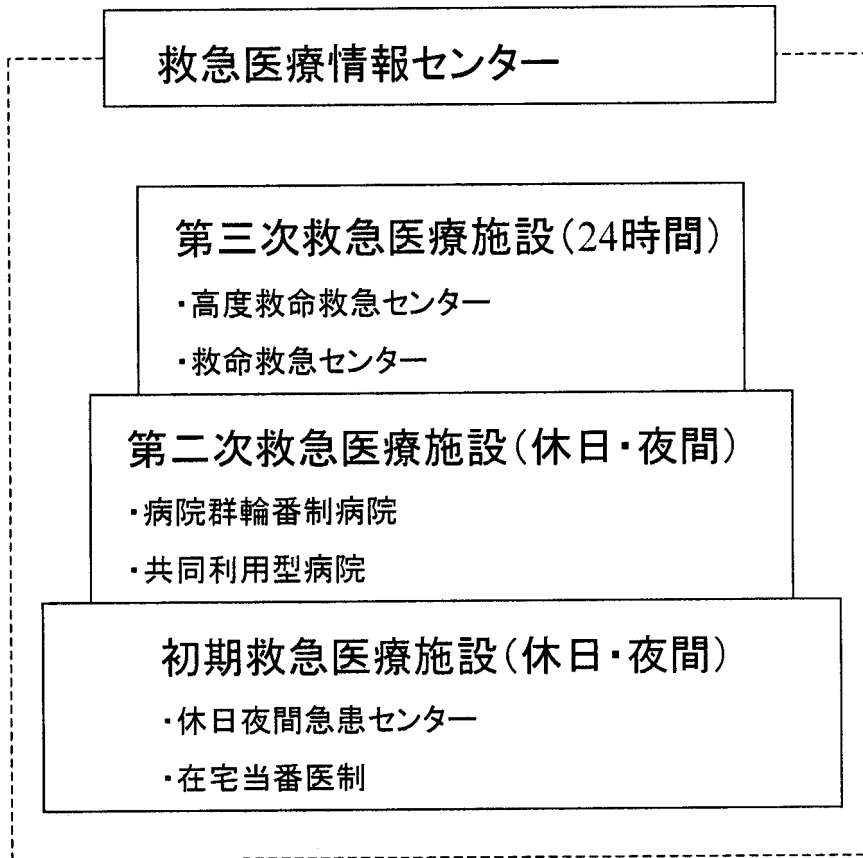
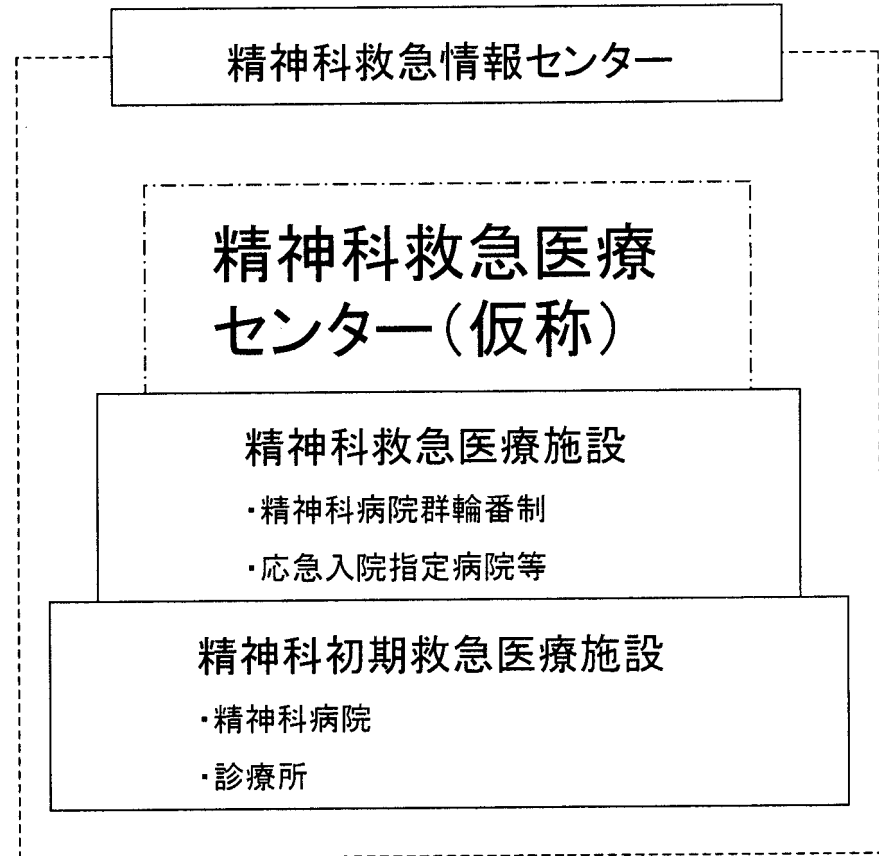


救急医療システムの考え方(案)

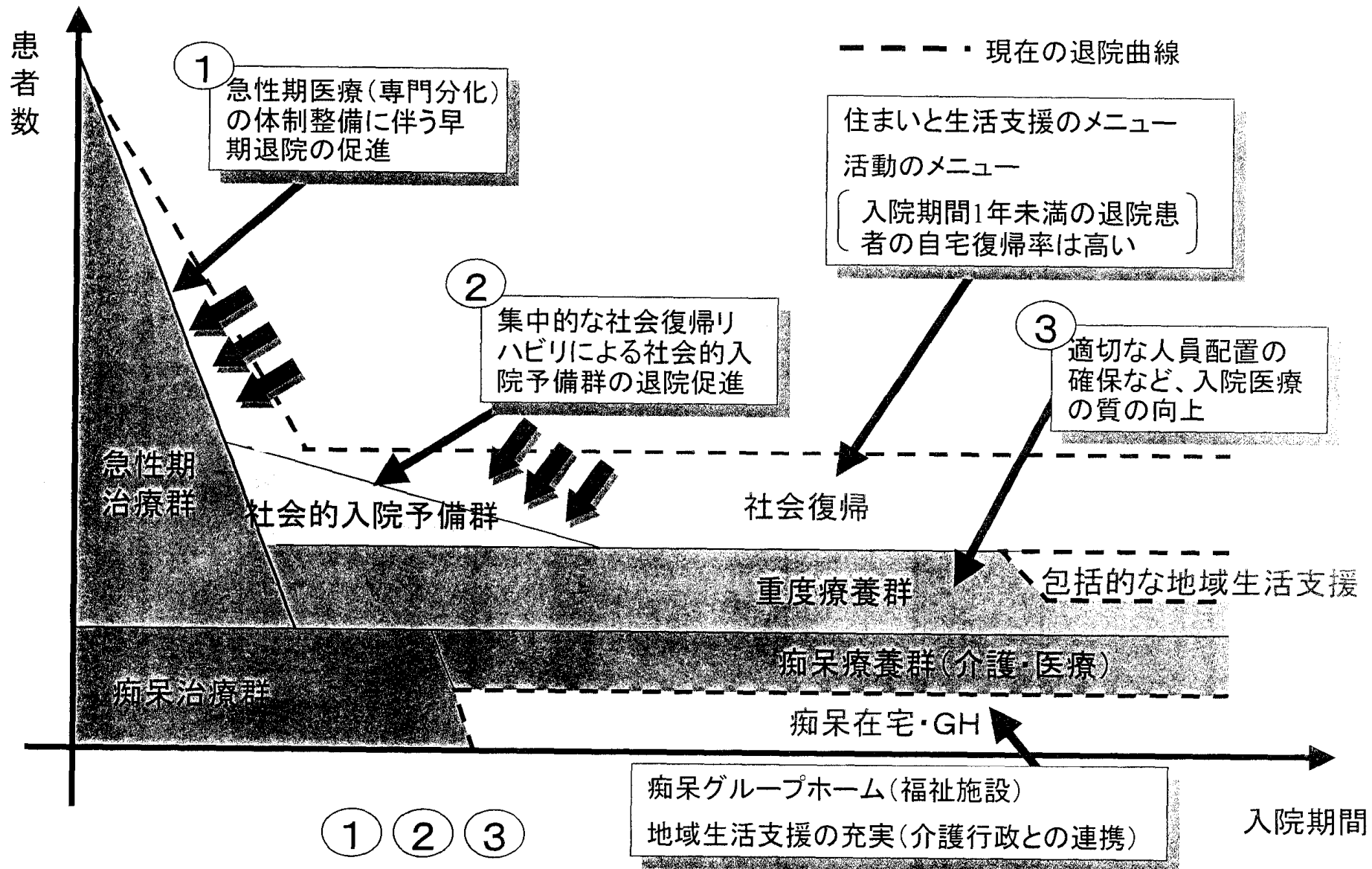
一般救急(既存)



精神科救急(案)



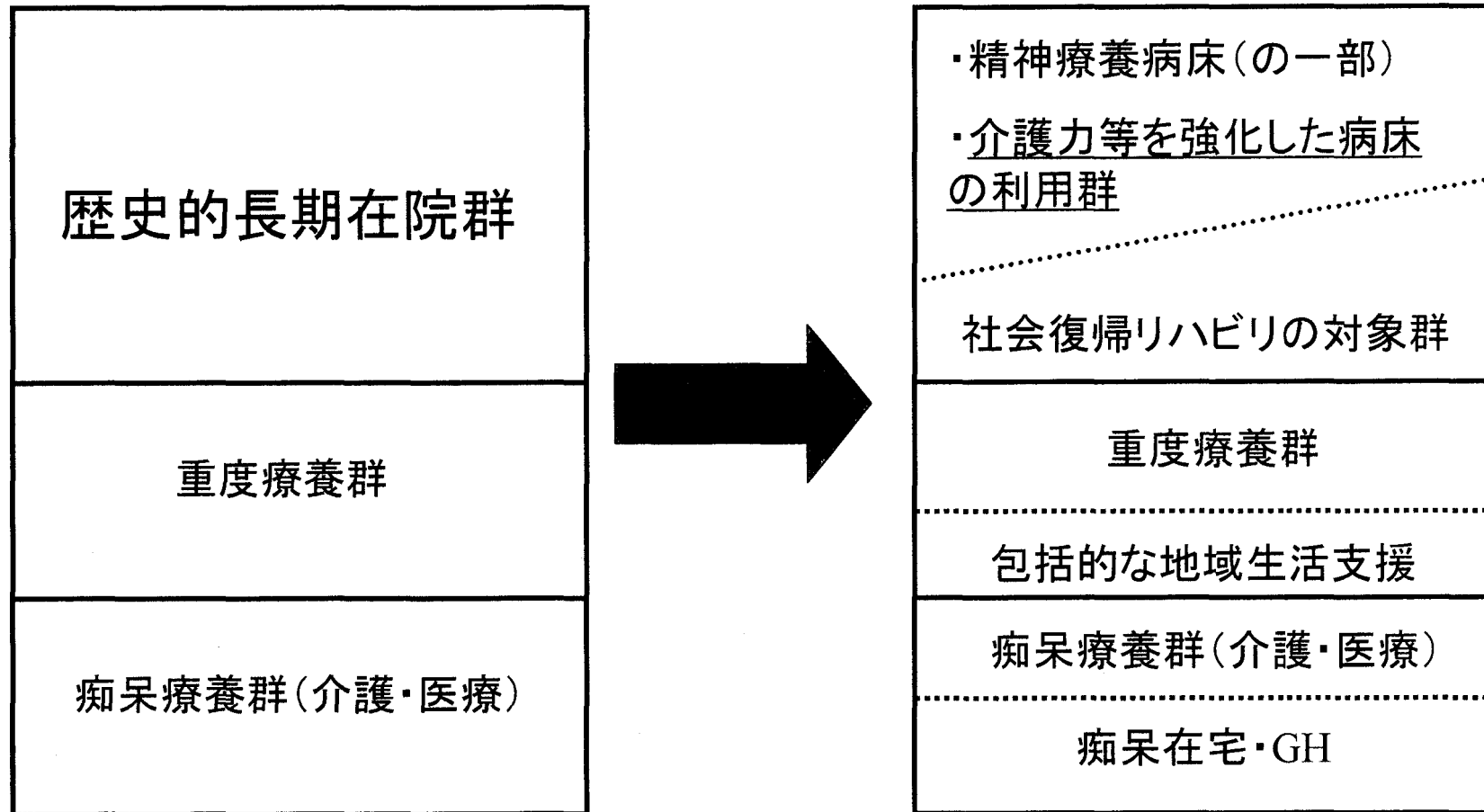
病床の機能分化のイメージ



別紙8

は、病棟・ユニット単位で分化の促進及び評価を進めていく。

現在の長期入院群の将来イメージ



措置入院患者を受け入れる病院の基準として考えられるもの(案)

- 措置入院を受け入れる病院としての基準
(例)常勤の精神保健指定医が二名以上
病院規模・病床数は不問
- 措置入院患者を適切に治療できる病棟の基準
(例)3:1以上の看護職員配置
- 治療や処遇の質を担保するための基準
(例)行動制限最小化委員会の設置
- その他

実地指導に基づく改善計画の公表の仕組み(案)

(現行:精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第三十八条の七)

